

取扱説明書

Z50Jモンキー ゴリラ 極太タイヤ用
ダストシール2ヶ入り

製品
ID

7509



■特長

ホンダ純正Z50Jフロントフォークの純正ダストシールを外し、こちらのダストシールへ交換することで、フォーククリアランスをプラス10mmほど確保することが可能です。

4.0J幅のホイール装着時に必要となります。

※純正フォークでもアウターパイプが34mm、深さが浅いタイプは適合外となります。

■適合車

モンキー (FI) Z50J9 AB27 1900001～

モンキー/ゴリラ (12V) Z50J 2000001～/AB27 1000001～1899999

モンキー/ゴリラ3.1PS (6V) Z50J 1600008～1805927

モンキー/ゴリラ2.6PS (6V) Z50J 1300017～1510400

■セット内容

ワイドホイール用ダストシール 2ヶ(一台分)

■備考

取り付けの際、フォークアウターチューブの内側面をリユーターで軽く削る必要があります。

一度取り付けした、本ダストシールを外すことは構造上、難しいため、マイナスドライバーなどで力を掛けて外してください。

本ダストシールを取り付けする際はプラスチックハンマーで金属部分を叩きながら、圧入します。その際、インナーパイプやシールを傷つけないよう、ご注意ください。

純正フォークアウターパイプでも、年式によって深さが浅いもの、パイプ内径φ34mmの製品がありますが、そちらにはご使用できません。

■取り付け手順



フォークトップボルト左右を外してください。純正のダストシールを外し、サークリッププライヤーでサークリップを外します。
フォークをアウターパイプから抜き取ります。
画像のようにバイスを使用することで、ロールピンを抜き作業、挿入作業が楽に行えます。

※バイスをご使用いただく際はスプリングがロアーマウントにねじ込みされているあたりを挟んでください。挟む際はスプリングを掴みます。アルミ部分を挟むと、変形や破損することがありますので、ご注意ください。

※ハンマーとピンポンポンチ(サイズ4mm)でロールピンを叩きます。間違えてホルダー部分を叩くとホルダーが割れるため、慎重に作業してください。



インナーフォークがロアーマウントと分割した後、フォークの上部から本製品を差し込みます。

図中の矢印の方向がインナーフォーク上部側です。

ダストシールを取り付けする前に、インナーフォークにグリスを塗布してください。純正部品のサークリップ、ワッシャー、パイプガイドは元の通りにフォークに通してください。

インナーフォークとスプリング側を外したロールピンを再使用して合体させます。

先ほど外した時の逆の手順でロールピンを取り付けます。

※ハンマーとピンポンポンチ(サイズ4mm)でロールピンを叩きます。間違えてホルダー部分を叩くとホルダーが割れるため、慎重に作業してください。



本製品のダストシールは外形が34.4mm(製造メーカー公表値)あります。取り付けの際、フォークの径に対して、若干太くなっています。

取り付けの際にアウターパイプの取り付け面をグラインダーで削る必要があります。面取りを行うように、まんべんなく、一周を削っていきます。削り過ぎないように注意してください。本製品側を削る方法もありますが、アウターパイプ側の肉厚が十分なため、アウターパイプ側を削る方が作業が行いやすいです。

本製品のダストシールは取り付けの際、プラスチックハンマーを使用して、フォークに圧入します。

※本製品は外す場合、マイナスドライバー等を差し込んで振るようにはして外しず。外しにくい構造です。



注意事項

取り付け後、各部のネジ類が確実に締まっているか、今一度ご確認ください。また走行後にネジの緩みがないことを定期的にご確認ください。製品はカスタム用パーツとして販売しています。性能等には十分注意して設計していますが、万が一不具合などがありましたら、お気軽に弊社までご連絡ください。

発売元 Minimoto

〒391-0013

長野県茅野市宮川7495

メール sales@minimoto.jp TEL 0266-75-5770

製品に関するお問い合わせ先

Minimoto発売製品についてのご質問、ご意見は「お客様相談窓口」0266-75-5770 までお電話ください。